

# 高学年でめざす基本的な操作スキル

高学年	A 実践力	B 理解	C 態度
文字入力の習熟	ローマ字で入力できる (清音、濁音、拗音、促音、その他記号も)	半角・全角 SHIFTキー F7キー・F8キー	かつおのみそしる か かきこまない(人の悪口や嘘) つ つかわない(人のパスワード)
インターネットを使った情報収集	キーワード検索が出来る 必要な情報を選択できる 自分の言葉でまとめることができる	And検索 著作権・肖像権・引用 拡散・デジタルタトゥー	お おしえない(個人情報) の み みない(有害サイトや迷惑メール) そ そうだん(困ったらすぐに大人に)
保存	ファイルの整理 フォルダの作成	ファイルとフォルダ	し しんようしない(ネットの情報) る ルールを守ろう

## A 情報活用の実践力

課題や目的に応じて情報手段を適切に活用することを含めて、必要な情報を主体的に収集・判断・表現・処理・創造し、受け手の状況などを踏まえて発信・伝達できる能力

## B 情報の科学的な理解

情報活用の基礎となる情報手段の特性の理解と、情報を適切に扱ったり、自らの情報活用を評価・改善するための基礎的な理論や方法の理解

## C 情報社会に参画する態度

社会生活の中で情報や情報技術が果たしている役割や及ぼしている影響を理解し、情報モラルの必要性や情報に対する責任について考え、望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度

《高学年の目標》「調べた情報を元に自分の意見を発表できる」

《教材例》 ①スカイメニュー（発表ノート）

②ジャストスマイル（発表名人）

③ジャストスマイル（ワープロ）

《参考》

文部科学省の学習指導要領で求められている、目指すスキル

5年生の入力の目標は10分間に100文字程度ということです。

夏休みにがんばったこと。毎朝ラジオ体操をしました。朝早く起きたので勉強は8時までにはすませました。本を5さつよみました！おかあさんのお手伝いで毎日ろうかをふきました。ごはんもおかずもたくさん食べました。

（これで100字です）

- Shift キーを使って記号が出せる。（！）

6年生の入力目標は10分間に200文字です。

夏休みの思い出。お盆で鹿児島のおじいちゃん、おばあちゃんの家に行きました。テレビのせごどん（NHK 大河ドラマ）のオープニングに出る「雄川の滝」に行きました。突然大雨がふり、通行止めになってしまいました。「雄川の滝」は見れなかったけど、近くの「神川大滝のつり橋」に行きました。つり橋をわたると下の川が見えてこわかったです。家に帰って、畑でいとこたちとバーベキューをしました。さいごに花火をしました。

（これで200字です）

- Shift キーを使った記号や文字が出せる。（（）、英大文字）
- キーの意味がわかっている。（カギ括弧、句読点、長音記号）